

animato

春日部セントノア病院の桜です

アニマート(音楽用語):『活発な、生き生きとした』という意

病院短信

二病棟 看護師長 渡辺 弘子

『人材育成』

立春を過ぎても雪が降ったりとまだまだ寒い日が続いてます。ぽかぽかと暖かな春が待ち遠しいですね。我が家の小さな庭には、数年前に一株頂いて大切に育てたクリスマスローズが何株にも増えて、真っ白な花を咲かせてくれています。クリスマスローズに付けられた花言葉には「追憶」「私を忘れないで」のように人の心を癒し、怒りを鎮め、遠く過ぎ去った時代を慰めるかのような花言葉があります。もう一つの花言葉は「いたわり」と言われています。凍りつくような冬の寒さの中うつつむいて花弁を密やかに開く様子が日々癒されています。

私事ですが師長職に就き一年が過ぎました。昨年12月に「新師長・実践」という外部での研修があり参加してきました。「人材育成」をテーマに各グループに分かれてのディスカッションなどを行いました。勤務している組織の大きさに関わらず抱えている問題に変わりがないことが分かりました。

師長業務の中に「病院の理念・目的・方針を職員に浸透させる」ことがあります。当院では毎年4月に局長講話があり、病院の理念・決まり事などを繰り返し話されています。開院当初からいる職員は13回聞いています。開院から、正しく理解するように伝えるのはその後の師長の責任です。重要で、重要な責務に重圧を感じています。そんな中、参考になったのが『ディズニーマジック魔法の人材育成法』でした。ディズニーマジックは大好きで、年甲斐もなく孫と絶叫系マシンを乗りつくしストレス発散しています。何度行ってもハピネスな気持ちにさせてくれます。ディズニーマジックでは乗り物に乗るにも食事をするにも長い待ち時間は当たり前ですが、それが苦にならないのはキャストの方の「ゲストを少しでもハッピーにする」という自らの使命に従ってひたむきに行動している結果で、これが多くの感動を生んでいるのです。「ゲストのことを第一に考え何が出来るか」が原点となる考え方で、ゲストに患者さん・ご家族、キャスト職員に置き換えると当院でもそのまま真似できる内容でした。患者さんに笑顔で接し、患者さんが安らげる環境を提供できるよう、各スタッフが高いモチベーションと仕事への誇りを持ち続けられる環境を整えることが師長としての役割と実感しました。

昨年の今頃はインフルエンザ患者が数名出てしまい、病棟閉鎖で皆様には大変ご迷惑ご心配をおかけしました。今年も全国的に猛威を振るっています。大型加湿器ミスト君のおかげもあってか、患者さんは穏やかな日常を送っています。ただ油断はできませんが、患者さん一人ひとりの体調管理に気を配り、安心して過ごしていただけるよう努力していきます。



看護のひろば



1病棟 看護師

関口 祐子

春と言えば新生活のスタートですね。ポカポカとした気持ちの良い季節ですが…私には憂鬱な季節がやってきます。それは花粉症です。毎年鼻水、鼻づまり、目のかゆみ、肌荒れに悩まされ睡眠の質も悪くなってしまいます。皆さんは花粉症は大丈夫ですか？今年も例年を上回る花粉飛散予測が出ていますね。

花粉症対策として

- 1、マスクの着用
- 2、メガネの使用
- 3、花粉が付着しにくい衣服（凸凹が少ない生地の物等）選び（静電気防止スプレー等も効果的）
- 4、換気の際は窓を10cm程開けて行う
- 5、ガラガラうがいをする
- 6、部屋の加湿（目安50%くらい）



しかし、基本は健康な体づくりですね。食事、運動、十分な睡眠やリラックス方法を見つけて心身を休め抵抗力を高めていきましょう。皆さん素敵な春をお過ごしください。

いさいさ介護



1病棟 介護福祉士

竹田 裕美

仕事来ると、車イスに乗り笑顔で両手を広げて私を出迎えてくれる患者Tさんがいます。私の両腕を掴み、胸に書いてある名前を確認し、フルネームで名前を呼んでくれます。2月に80歳を迎えたTさん、昔はソフトボールをやっていたそうで、その時のことを楽しそうに話してくれます。私も10年以上ソフトボールをやっていたので、この話題になると話が止まらなくなります。そんなTさんでも時々表情が曇って話に乗ってくれない時があります。私たちは毎日たくさんの患者さんと話をしているので、どの方がどんな話が好きなか、どの話題だと乗ってきてくれるかをほとんど覚えていますが、最近Tさんの「笑いのツボ」を新たに発見しました。でもこれは私とTさんだけのツボなので、皆さんには秘密…。これからたくさんの患者さんと楽しくお話ししながら、十人十色の「話のツボ」を引き出していけたらと思います。



事務屋の独り言

常務理事 事務局長 瓦井 洋

『閑話休題』

弥生3月。院庭の桜も少しずつ蕾を持ち始めてきたようです。春の季節となりました。さて今回の事務屋の独り言は、久々に肩の凝らない話題を一つ。東京なら右側、大阪なら左側。皆さんこれって何のことだか分かるでしょうか。実はこれ、エスカレーターに乗った人が、「エスカレーターの上を歩く人」のために空けるスペースのことなのです。

エスカレーターの上を歩くことに違和感を覚える人も皆無ではないと思いますが、さらにその人たちのために右側（関東）を開けなければならぬなんてねえ。でもこの光景、すでに世界中での常識にもなっているのだそうです。さてさてこの常識。良識と言っているのか、単なる慣習として流した方がいいのか。いったいどちらなのでしょう。

それにしてもこのルール、何処でいつ頃から始まったのでしょうか。これも諸説ふんぷんありまして、本当のところはよく分かりません。有力なのは英国はロンドンの地下鉄で、ロンドン交通局が「右側に立って、急ぐ人のために左側を開けてください」と呼びかけたのが始まり、だということですが。

一方でこの日本で始まったのはいつ頃からだと思いますか。これもはっきりはしませんが、昭和30年頃に関西の私鉄が、ロンドンと同じく「急ぐ人のために左側を開けて下さい」と呼びかけたのが始まりのようです。さらに関東ではこの片側開けは関西よりもかなり遅く、1990年代になってからという事らしいですよ。

実はこのルール、昇降機の製造業界ではあまり評判はよろしくありません。日本エスカレーター協会では「エスカレーターは『歩く』ことを前提にして作られていない」とコメントしています。公共の場所での階段には建築基準法でも厳しく定められた規格があることをご存知ですか。例えば病院や学校、コンサートホール等の階段では「幅140センチ以上・1段の高さ18センチ以下」と決められています。不特定多数の大人や子供が上り下りする階段です。安全を十二分に考慮した上での規格でないといけません。

話を戻します。エスカレーターの規格はどうでしょう。「幅100センチ・高さ20センチ」で、通常の階段より狭い上に段差も高く、しかも常に動いているのですからかなり歩きにくいはず。実際に東京消防庁によれば、エスカレーター上の事故で搬送された人は一昨年の統計では1400人にもなったそうです。当然、通勤客など昇降客の多いJR各駅でも、この事故対策に乗り出しています。例えば東京駅では、昨年の年末から今年にかけて「左右2列に並んでご利用下さい」、つまり右側を空けないでください。と呼びかけたり、乗り口付近に「エスカレーターでは歩かないで下さい」という掲示をしたりしています。その効果のほどはまだ分かりませんが、ただ世界の常識にまでなっている片側開けですから、なかなか簡単にはいかないでしょうね。もしも片側開けを禁止するならば「エスカレーター乗降規則」みたいな条例を作るより方法はないかも知れませんね。そうそう、ちなみに世界の常識の中でも、香港やロンドン、オーストラリアの一部の駅では「エスカレーターの両側に人が立つ（片側を空けない）こと」で、効率的かつ安全に人が移動している」という事ですが、まだまだ一部都市、一部の駅ですけれど、いずれ日本も両側立ちが主流になるような気がします。



患者さん鬼も登場!!



各病棟、鬼だらけ!

鬼は外~! 福は内~!

参りました!

最後は皆さん仲直りです!

デコボコ一座の皆さん

きよしのズンドコ!



浪花恋しぐれ!

よっ! ももちゃん素敵!

職員も参加しました!

黄色いサクランボ!

伊勢崎町ブルース!

おやつパーティー

どれにしようかな~!

迷ってしまいます!



美味しそう!

自然と笑顔になりますね!



サラコーナー

わたしは鬼!
幾ら豆を投げたって
このボールの様に
お口で全てキャッチよ
もぐもぐ!
美味い! 美味い!
もつと豆投げて〜

検査科だより

臨床検査技師
木村 収実

3月は、国家試験の発表の季節です。病院スタッフが取得している国家試験免許の種類は、医師免許をはじめ看護師、介護福祉士、薬剤師、放射線技師、作業療法士、精神保健福祉士など様々です。私が取得しているのは臨床検査技師免許ですが、臨床検査技師法の一部を改正する法案が成立し、H27年4月1日に施行され、「採血以外の検体採取ができる」ようになりました。もちろん採取行為を行うにあたっては医師又は歯科医師の指示を受けて行わなくてはなりません。具体的に新たに追加された項目は

- ①鼻腔ぬぐい液等を採取する行為
- ②表皮、体表・口腔粘膜を採取する行為
- ③皮膚や体表・口腔粘膜の病変部位の膿を採取、鱗屑等体表の付着物を採取する行為
- ④綿棒を用いて肛門から糞便を採取する行為



です。これを受けて、既免許取得者を対象とする厚生労働省指定講習会を2日間受講しました。インフルエンザ、ノロウイルス、水虫、疥癬を調べる検査等に対して、講習会で学んだスキルを活かし、検体採取→検査の実施→結果報告の一連の過程において、より一層の責任をもって業務にあたりたいと思います。

スタッフ紹介



1病棟 看護師
すずき りえ
鈴木 理恵
星座 : おひつじ座
血液型・身長 : B型・173cm
趣味 : 運動



私には、中学1年生と小学4年生の2人の娘がいます。2人の子供は野球とテニスをしていて、毎週土、日、祝日は練習と試合なので、お弁当作りに気合が入ります。仕事と家事、子育ての両立は今でも慣れませんが、この忙しさを楽しみながら、子供達の成長を見届けたいです。



3月の予定

- ◆ひな祭り
 - 1日(金) 14:00~ ※3日までひな人形を1階正面に飾っておりますので是非ご覧ください。
 - 1病棟 1階談話室
 - 2病棟 デイルーム
 - 3病棟 デイルーム
- ◆誕生日会
 - 14:00~ 各病棟デイルームにて
 - 1病棟 8日(金)
 - 2病棟 18日(月)
 - 3病棟 13日(水)

